# 沢谷公民館だより

第195号
令和3年1月20日


## 燃え上がる炎に　コロナ感染症の終息と　平穏な一年を願って

# 沢谷とんど焼き

正月恒例の連合自治会行事「とんど焼き」が1月17日（日）、一週間前の大雪の残る沢谷交流センターグラウンドで開催されました。

今年は、コロナ禍の中で開催が危ぶまれましたが、外での行事でもあり、さらに予防対策に万全を期して開催することになりました。

午前9時半から福間連合自治会長が「今年は美郷町、そして沢谷地域に良い年が訪れますように」との開会挨拶後、千原八幡宮の高橋宮司により神事が行われました。そして、連合自治会役員や文化体育部員などにより前日に準備された台木の上に、当日参加者が持ち寄ったしめ縄などの正月飾りや書き初めなどが積まれた〝とんど〟に子ども達の手により火が点けられました。すぐに勢いよく燃え上がり、やがて〝とんど〟の中心の青竹が炎の熱で裂ける大きな音が周辺に響くと、参加者から「おぉ～」と喚声が上がりました。

また、例年、参加者に振る舞われる善哉（ぜんざい）も、今年は搗（つ）き餅を白玉団子に変えて用意され、参加者の胃袋を満たすと共に冷えた身体を温めました。

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。昨年は、新型感染症の影響でかつて経験したことのないほど行動や生活が制限され、当たり前に行動していたことの有難さをつくづくと感じた一年でした。

そして、マスク着用、手指の消毒、検温の実施など日常行動も変容を余儀なくされました。それらの生活様式は、これからも続くと思われますが、こんな時だからこそ地域の絆を大切にしていきたいものです。

今年の公民館活動や連合自治会事業については、感染予防を最優先にしながら関係する皆様と相談しつつ、出来ることから実施したいと考えていますので、ご参加ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 公民館講座（沢谷スタイル）
## 蜜蝋ハンドクリームづくり

最強寒波も一息ついた1月13日(水)、美肌教室として蜜蝋ハンドクリームづくりを藤原修治さん(石原)を講師に10人の参加で開催しました。

まずは講師のお手本をみて、手順を覚えてから一人ずつ鍋を火にかけ蜜蝋を溶かして、水やひまわり油、香り付けのアロマオイルを入れ混ぜていきます。その後は外から運んだ雪を使い、鍋底を冷やしながら混ぜていくと突然クリーム状になりハンドクリームの完成です。出来上がったクリームを手につけるとしっとりすべすべ！「何かシワが伸びたみたい」と皆で笑いながら、オリジナルステッカーを貼った瓶と缶に詰めていきました。

沢谷で採れた蜜蝋、ひまわり油、酒谷の名水と百%地元の天然物だけで作るぜいたくで安心なハンドクリームづくりを体験しました。

## 公民館ふるさと活動
## 集まれ！沢谷っ子！
## 冬を楽しもう！

ふるさと活動として開催している「集まれ！沢谷っ子」。春休み・夏休みに続き、年末年始の冬休み期間中に3回実施しました。

1回目は12月25日(金)、午前の終業式後、沢谷公民館前でスクールバスから降りた23名の子ども達は、手洗い後、おにぎり、豚汁、ベイクドポテトベーコンの昼食をいただき、体育館遊びと、DVD「アナと雪の女王2」を鑑賞しました。

2回目の26日(土)は、食生活改善推進委員の皆さんと料理に挑戦です。午前10時から14名の子ども達は、都合のつく保護者そして島根中央高校から地域ボランティアとして夏に続き来てくれた2名の学生さんと一緒に、エプロンと三角巾をつけて腕を振るいました。メニューは焼きそばナポリタン、フライパンオムレツ、スープ。みんな真剣に料理に取り組みました。

食事後、敷地内に製作中のピザ窯のアーチ部分のレンガ積みです。半円形の型の上にバランスをとって積み上げる難しい作業でしたが、力を合わせて完成させることが出来ました。

3回目は、始業式前日の1月7日(木)、この冬一番の寒波襲来の日でしたが、17名の子ども達は何のその。昼食のクリームシチューとパンづくりを分かれて行い、みんなでいただいた後、横なぐりの吹雪の中にも関わらず、外に出て雪かきや雪合戦。体育館では、美郷カルタや室内雪合戦で盛り上がりました。

# さわだに物語

## 田舎づくしセット～味の玉手箱～ 今年も送りました。沢谷の味と香りをまごころ込めて

連合自治会年末恒例の「田舎づくしセット」。

今年は、地域内と沢谷ファン倶楽部の皆さんなどから当初の予定数量を上回る83個の注文をいただき、12月22日(火)に地域振興部員で荷造りをして発送しました。

セットの内容は、蕎麦以外は全て沢谷産の野菜や加工品など13品で、ほぼ例年どおりのものですが、今回新しく搾りたての〝びまわり油〟も加え、より一層充実したセットが出来上がりました。中でも大根はとても出来が良く、先端部分を箱のサイズに合わせカットするほどの長いものや、太腿か?と思うほどの太さのものがあり、段ボール箱の底が抜けはしないかと心配するくらいでした。

早いところでは翌日には配達され、受け取られた方からお礼の電話やファックスがあり、品物の良さに加え、同封した方言での挨拶文(標準語訳付き)に「懐かしく、心が和みました」とのうれしいお言葉をいただきました。

## 歳末福祉きずな便 良い年を迎えられることを願いつつ訪問しました!

連合自治会では、12月18日(金)、ご自宅でひとりで年末を迎えられる20名の皆様を心ばかりのプレゼントを持って訪問しました。

高齢の皆様にとってもこの一年は、過去に経験されたことのないほど不安と不便が重なった年であったことでしょう。まだまだ先行き不透明な年の瀬を、少しでも元気を出して過ごしていただきたいとの思いで「歳末福祉きずな便」と銘打ったプレゼントを総務福祉部長がおひとりおひとりに声をかけて手渡ししました。

## 無人飛行機(ドローン)試験飛行 荷物を積んで降りてきた!

令和3年度から始まるドローンを使った物流の実証実験を前に、1月13日(水)、データ収集のための試験飛行が行われました。ドローンは、沢谷産の地あぶらなど約1kgの荷物を積んで防災公園を飛び立ち、沢谷川沿いの予め設定されたポイントを遠隔操作により飛行し、沢谷交流センターに降りてきました。今後、実用化に向けた検証がなされることでしょう。

## ♪赤ちゃん誕生♪ すこやかに育ってください!

**岸本 知幸(ちゆき)ちゃん** (九日市 沢谷2区)

令和2年12月31日生まれ

(父)公一 さん

(母)園子 さん

〔名前の由来〕

いろんな世界を知って幸せな人生になるようにとの願いを込めて

## ～みどりの風～

### つまずき

子どもはつまずきの天才である。思いもよらぬつまずきを、平気でやってのける。

しかし、考えてみると、子どもは、わけもなくつまずいているのではないようである。子どものつまずきの底に、子どもをつまずかせる何かがあるようである。3と3は5だとつまずく子は、その子なりの理屈、論理が必ずある。

### つまずいている子

3と3は6だということを、感動をもって分からせる授業をしようと思ったら、3と3は5だとつまずく子を大切にすることだ。

授業は「つまずいている子」の目玉が光ってくるようなものでないと、「つまずいていない子」にとってもたいくつなものだ。

東井義雄一日一言」
著　者　東井義雄
発行者　藤尾秀昭
発行所　致知出版社より

## 沢谷交流センターと沢谷連合自治会からお知らせ

### 『交流センター（公民館）休館』のお知らせ

美郷町公民館職員合同会議に出席するため次のとおり休館します。

**日時**　1月27日（水）午後　　ご不便をおかけします。

### 『健康料理教室』（連合自治会主催）の開催について

今回は「バリ料理の香りを楽しもう！」です。インドネシアバリ島風カレー等を教わります。

**日時**　2月4日（木）午前9時半から
**講師**　田中　紗江　さん　（都賀本郷自治会の地域おこし協力隊）
**定員**　12名程度　　**負担金**　500円（材料費として）
**お申し込み**　1月28日（木）までに沢谷交流センター（75-1920）まで

★行事予定（1/21～2/20）

| 行　事 | 日　時 | 場　所 |
|---|---|---|
| 沢谷民生児童委員協議会 | 1／21(木)・2／10(水)　18:00～ | 交流センター多目的室 |
| わくわく！放課後教室 | 1／25(月)・28(木)　15:45～<br>2／1(月)・4(木)・8(月)・15(月)・18(木) | 交流センター多目的室　他 |
| 脳の健康教室 | 1／28(木)　9:30～ | 交流センター多目的室 |
| 青パト隊一斉パトロール | 2／1(月)　18:00～ | 交流センター広場 |
| 健康料理教室（連合自治会） | 2／4(木)　9:30～ | 交流センター調理室 |
| 生涯元気健康教室 | 2／15(月)　15:00～ | 交流センター多目的室 |
| 申告相談 | 2／16(火)・17（水）　9:00～ | 交流センター多目的室 |
| ニコニコ健康教室 | 2／19(金)　13:30～ | 交流センター多目的室 |

沢谷地域の人口と世帯数（１２月３１日時点の住民基本台帳数値）　※（　）内は前月増減
人口４９４人（－４）〔男性２４２人（－２）・女性２５２人（－２）〕世帯２１６世帯（－２）

〒699-4712　美郷町九日市118番地　沢谷公民館発行　TEL：75-1920　FAX：76-0022